

発達障がい児支援専門員養成研修

社会性の発達④ (保護者への伝え方)



徳島県発達障がい者総合支援センター

親に子どもの特徴を伝える意義

わがままな子！
ちゃんとしつけないと
いけない！

子どもの発達って
こんなものなの？

育てにくいような
気がするけど、私
が悪いの？

ちょっと言葉が遅いけど、
そんなものよね？

気のせいだと思いたいけど、
他の子と様子がちがう？



- 社会性が芽生える時期に、発達段階に合った適切な養育環境を整える
- 子育てを応援し、子どもにとってより過ごしやすい生活環境を整える
- 否定的なレッテルではなく、より良い成長を促す親子支援の出発点をつくる



発達障がいの特徴

- 障がいが重なり合っているため、保護者にとって“わかりづらい”。

ASD：親子の愛着関係が乏しい
言葉の裏にあるニュアンスがわからない
→ 衝動的・多動として捉えられる

ADHD：健診場面では、定型発達のやんちゃな子と区別がつかない

- 診断は変遷する。

- (1) 年齢で“気になる行動(症状)”が変わる。
乳児では危険な行動、幼児では集団での行動が気になる。
- (2) 診断に影響する情報の偏りと歪み。
 - ◆ 環境や人によって、子どもの行動が変わる。
 - ◆ 人によって症状に対する感じ方や耐性がちがう。

親の障がい受容

- 慢性的悲哀

1. 障がいのような終結することがない状況では、悲哀や悲嘆が常に内面に存在する
2. 悲哀は表面にいつも現れているわけではなく、時々再起するか周期的に再燃する
3. 慢性的悲哀は問題の悪化だけでなく、家族のライフサイクルで起きる普通の出来事、例えば就学、就職、結婚、転勤、老齢化などがきっかけとなることが多い
4. 慢性的悲哀が表面化するときには、喪失感、否認、失望、落胆、恐れ、怒りなど障がい受容の段階的モデルの感情や状態と同じ反応が再起する

- 障がい認識を「螺旋系モデル」として捉える

障がいは個性か？

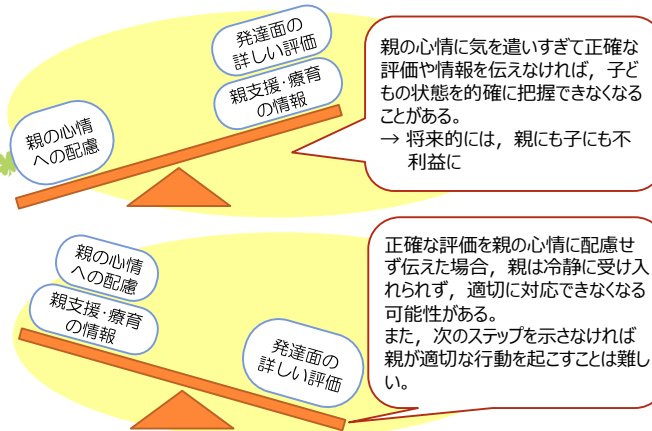
- **支援者の見方**
障がいは「障がい」として捉え、社会に適応できるように支援をする。
- **保護者の見方**
障がいを「個性」と捉え、児の本来のキャラクターとしての見方をすることもある。

支援者は「個性」として障がいを放っておいてはいけない。しかし、保護者が「個性」として捉えていることを知っておく必要がある。
両者の見方はちがうが、協力していくことができる。

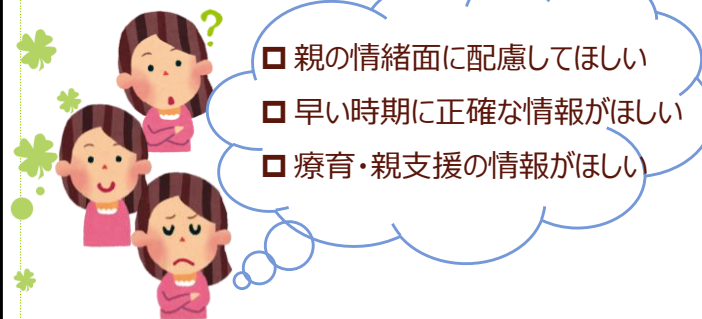
支援者の基本的姿勢

- **親の心情への配慮**
 - ・ 親に気づきがあるのか・障がいや我が子のことをどのように認識しているか／親の受け止める力はどの程度なのか等、**親のアセスメント**も大切。
- **子どもの発達面の詳しい評価**
 - ・ **具体的な子どもの行動**から、できている点・気になる点を伝える
 - ・ 家庭ではできているという場合でも、この場での様子や全体的な発達についての情報を伝える
- **療育や親支援の情報のすべてを念頭におく**
 - ・ 親が見通しを持てるように、いろいろな情報を収集しておく

3点のバランスが大切



親が伝える側に何を望んでいるかをおさえる



「障害の告知に親が求めるもの-発達障害児者の母親のアンケート調査から-」
中田洋二郎 1997 小児の精神と神経37号

伝え方のポイント

- ❖ 強みと弱みの両面を伝える
どのような行動ができる/できないのか、**具体的に伝える**
- ❖ 親の主訴と関連させて伝える
- ❖ その行動が力を伸ばす上で大切であること(あるいは問題となること)を伝える
- ❖ 芽生えつつある行動を伸ばす工夫を伝える
- ❖ 親がよい関わりや工夫をしている場合にはほめる

伝え方のポイント

- ❖ 今後の対応で子どもの力が伸びる可能性を伝える
 - ❖ 家庭でできることを一緒に考える
 - ❖ 親が疑問を持ったままになっていないか確認する
 - ❖ 地域の社会資源について情報提供する
- 子どものことをよく知った上で工夫することが必要
 - 専門家の知恵を借りた方が良い
ということに、気づいてもらう。

支援者が心に留めておくこと

- 親は、子どもの何らかの気がかりを伝えられたとき、多くの場合が否定的な気持ちを抱く。それが普通。
- 支援者が子どもの気がかりに気づいた時点で、誰かが悪者になって、親に伝える役を引き受けなければならない。
- たとえ失敗したと感じても、他の誰かが必ずフォローをしてくれる。多くの仲間を持つことが大切。
- 困難ケースと思われるものは特に、1人で関わらない。必ずチームとして関わる(情報を共有する)。
- 子どもや親の将来のために、**今、関わる。**



次回のテーマ

- 演習

